

Countertenor
藤木大地
Daichi FUJIKI

あの素晴らしい

Guitar
荘村清志
Kiyoshi SHOMURA

愛 うた
をもう一度



© hiromasa



© 良知賢津也

カウンターテナーと
クラシックギターで
心に響く懐かしい歌の数々…

2025年5月25日(日) 14:00開演(13:30開場)

サラマンカホール 岐阜市藪田南5-14-53

全席指定 S席4,000円 | A席2,000円

サラマンカメイト: S席3,600円 | A席1,800円 ※学生半額(30歳まで)

※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。

サラマンカメイト先行発売: 2025年2月3日[月] / 一般発売: 2025年2月10日[月]

先行・一般発売共に初日の販売受付は、電話・インターネット9:00~/窓口12:00~/

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター 9:00~21:30

058-277-1110 チケットのネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で



PROGRAM

早春賦(中田 章)

うたうだけ(武満 徹)

神田川(南こうせつ)

なごり雪(伊勢正三)

あの素晴らしい愛をもう一度(加藤和彦)

秋桜(さだまさし)

花(滝 廉太郎)

ほか

※曲目は変更になる場合があります。

主催: サラマンカホール

チケットぴあt.pia.jp Pコード: 287-283
イープラスeplus.jp / ファミリーマート

サラマンカホール 検索





© hiromasa

Countertenor

藤木大地

Daichi FUJIKI

2017年、オペラの殿堂・ウィーン国立歌劇場にライマン『メデア』へロルド役で鮮烈にデビュー。東洋人のカウンターテナーとして初めての快挙で、大きなニュースとなる。2012年、第31回国際ハンス・ガボア・ベルヴェデーレ声楽コンクールにてオーストリア代表として2年連続で選出、世界大会でファイナリストとなり、ハンス・ガボア賞を受賞。同年、日本音楽コンクール第1位。2013年、ボローニャ歌劇場にてグルック『クレリアの勝利』マンニオ役に抜擢されてヨーロッパデビュー。国際的に高い評価を得る。国内では、主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルが常に絶賛され、全国からのオファーが絶えない。2017年、ファーストアルバム「死んだ男の残したものは」(キングインターナショナル)をリリース。2018年には、村上春樹原作の映画「ハナレイ・ベイ」の主題歌を担当、同時にメジャー・デビュー・アルバム「愛のよろこびは」(ワーナーミュージック・ジャパン)を発表。2020年、東京文化会館にて企画原案・主演をつとめた新作歌劇『400歳のカストラート』が大成功をおさめた。また、新国立劇場2020/21シーズン開幕公演ブリンテン『夏の夜の夢』にオーペロン役で主演、続けてバッハ・コレギウム・ジャパンとのヘンデル『リナルド』でもタイトルロールを務め、その圧倒的な存在感と唯一無二の美声で聴衆を魅了し、オペラ歌手としての人気を不動のものにする。2021年、3枚目のアルバム「いのちのうた」(キングインターナショナル)がリリース。2022年から自身がプロデューサーを務めた横浜みなとみらいホールで、オーケストラ公演や室内楽公演を次々と企画。全国各地の劇場との連携事業や学生と共に創りあげる新作音楽劇を成功へ導くなど、その手腕に注目を集めている。2023年は「全国共同制作オペラ」J.シュトラウスⅡ世『こうもり』オルロフスキー役をはじめ各地でオペラ公演や演奏会へ出演。デビューから現在まで絶えず話題の中心に存在する、日本が世界に誇る国際的なアーティストのひとりである。洗足学園音楽大学客員教授。横浜みなとみらいホール初代プロデューサー(2021-2023)。2024年度より大和高田さんかホールレジデント・アーティスト。

Ofical Website: www.daichifujiki.com



© Yuri Manabe

Guitar

荘村清志

Kiyoshi SHOMURA

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イエペスに認められ、翌年スペインで師事。69年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に、2007年にもNHK教育テレビ「趣味悠々」にそれぞれギター講師として登場し、日本ギター界の第一人者としての存在を強く印象づけた。08年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アラソル協奏曲》を録音、09年にCDをリリースした。15年にはイ・ムジチ合奏団と共演、録音も行った。

2017年からギターの様々な可能性を追求する「荘村清志スペシャル・プロジェクト」(全4回)に取り組み、さだまさし、coba、古澤巖、錦織健らと共演し、ジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となる。最終回では、cobaに委嘱したギター協奏曲も演奏し、注目を集めた。

2020年、朝日新聞の連載「人生の贈りもの」をまとめた書籍「弾いて飲んで酔いれてギターとともに50年」(吉田純子編著)を出版。22年にはcoba編曲による世界のポップス名曲選「ゴッドファーザー〜愛のテーマ」をリリース。

現代のギター作品を意欲的に取り上げるだけでなく、日本人作曲家に多数の作品を委嘱、初演するなど、ギターのレパートリー拡大にも大きく貢献している。特に武満徹には74年に「フォルオス」、93年に「エキノクス」を委嘱、77年荘村のために編曲された「ギターのための12の歌」を初演・録音、96年には「森のなかで」を全曲初演している。

現在、東京音楽大学特任教授。

2024年にデビュー55周年&喜寿を迎えた。

Daichi FUJIKI

Kiyoshi SHOMURA

あの素晴らしい **愛** をもう一度
うた

サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)および、インターネットでも受付しております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



- 自動車**
- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
 - JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「岐阜バス」で約10分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



客席のご案内

